

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平8-48252

(43) 公開日 平成8年(1996)2月20日

(51) Int.Cl.⁶

B 6 2 B 5/02
1/10

識別記号

E

庁内整理番号

F I

技術表示箇所

審査請求 未請求 請求項の数 4 F D (全 6 頁)

(21) 出願番号 特願平6-202851

(22) 出願日 平成6年(1994)8月4日

(71) 出願人 000128544

株式会社オーテックジャパン
神奈川県茅ヶ崎市萩園824番地2

(72) 発明者 櫻井 眞一郎

神奈川県茅ヶ崎市萩園824番地2 株式会
社オーテックジャパン内

(72) 発明者 児玉 芳記

神奈川県茅ヶ崎市萩園824番地2 株式会
社オーテックジャパン内

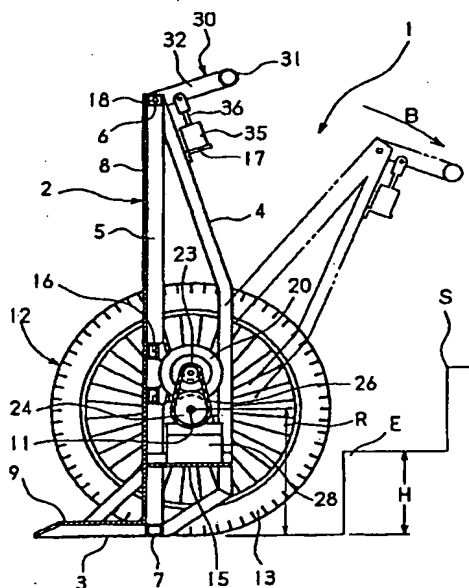
(74) 代理人 弁理士 菊谷 公男 (外3名)

(54) 【発明の名称】 荷 車

(57) 【要約】

【目的】 簡単な構造で、荷車の使用時の作業負担を低減する。

【構成】 フレーム本体1の上端に回転可能にハンドル30が取り付けられるとともに、ホイールの車軸がチェーンでモータに連結されて駆動される。リアメンバ5には圧力センサ35が設置され、そのロッド36がハンドルのアーム32に連結されている。ハンドルの取手部31へのオペレータの操作力によってハンドル30が微少回転し、圧力センサから操作力に応じた検出信号が出力される。この信号に基づいてモータの出力が制御される。取手部に加わる操作力に応じてホイールの駆動力が変化するから、ハンドルと別個の制御レバー操作など他の面倒な作業を要せず、作業負担が低減されて作業効率が向上する。



BEST AVAILABLE COPY